

次回ご議論頂きたい内容

【バイオマス利用技術の現状とロードマップの見直し】

1. バイオマス利用技術の現状とロードマップ（以下「技術ロードマップ」という。）について、多種多様なバイオマス利用技術の到達レベルの評価に基づき、実用化技術の選択と集中により事業化を重点的に推進する。
2. 産学官の研究機関の連携により、実用化を目指す技術の開発の加速化を図る。
3. 技術ロードマップは、概ね2年ごとに技術開発の進捗状況を勘案したうえで、必要があると認められるときは、見直しを行うこととしているところ。
4. このため、現行の技術ロードマップは、前回見直し（令和元年5月）から本年度2年目となるため、本会議においてご議論を頂きたいと考えているところ。

【技術ロードマップの見直しのイメージ】

- 新規追加した技術 25 件、更新・見直した技術 20 件、変更なし 17 件
- 研究、実証、実用化の3段階の技術レベル毎に技術を整理
- 活用事例が多い又は、今後、更なる活用が見込まれる等の主要な技術の課題について、対策の検討状況や進捗状況を整理

（以上）